

ふくだるま×やまぐちの名所×縁起文様

水に入れるとハンカチに変身！

ギュッと圧縮した、新・山口土産【ふくギュッと】誕生

山口デスティネーションキャンペーン（10月～12月）に向けて、山口県の観光キャッチフレーズ「おいでませ ふくの国、山口」のシンボルマーク「ふくだるま」を使った、新しい山口土産【ふくギュッと】が誕生しました。

山口県内で雑貨店 NOICHI（ノイチ）を展開する有限会社溝上企画（本社：山口県周南市）は、山口を象徴する「ふくだるま」をデザインしたハンカチを圧縮し、直径約 6cm のコイン型に仕上げた商品【ふくギュッと】を開発。2026 年 8 月より販売を開始しました。一見すると小さな丸いアイテムですが、水に浸けるとギュッと丸く圧縮されていた生地が広がり、20cm×20cm のタオルハンカチに変身します。

さらに、5 色それぞれに山口県の景勝地や名産、観光キャラクターなどを取り入れ、背景には意味のある伝統的な縁起文様を採用。日本人だけでなく、海外から山口県を訪れる旅行者にも「山口」を感じてもらえる新しい山口土産を目指しました。



「ふくギュッと」の種類は 5 種類。丸い本体を水に浸けるとハンカチに変身します。



【ふくギュッと】3つの注目ポイント

【1】直径6cmにギュッと圧縮。水に入れると20cm角のハンカチに



「ふくギュッと」は、20cm×20cmのハンカチを直径約6cm、厚み約0.5cmのコイン型に圧縮した商品です。持ち帰るときはコンパクトですが、水に浸けることで圧縮されていたハンカチが広がります。「こんな小さなものがハンカチになるの？」という驚きと、実際に広げる楽しさを兼ね備えた商品です。荷物のスペースを取らないため、複数の方へお土産を用意したい方や、海外から山口県を訪れる旅行者にも持ち帰りやすい山口土産として企画しました。

【2】山口の「ふくだるま」を5色で展開



「ふくギュッと」に使用したのは、山口県の観光キャッチフレーズ「おいでませ ふくの国、山口」のシンボルマークである「ふくだるま」。山口県では河豚を「ふく」と呼ぶ文化があり、「ふくだるま」は山口をイメージしやすい存在として、様々な土産品にも使用されています。今回は基本の4色に加え、2026年10月～12月に開催される「山口デスティネーションキャンペーン」に合わせた特別仕様の「金色ふくだるま」を加え、全5色で展開しました。

【3】5色それぞれに「山口」と「縁起」を込めたデザイン



5色のハンカチに山口県にまつわる景勝地や名産などをデザイン。さらに、それぞれのデザインの背景には、意味のある伝統的な「縁起文様」を組み合わせました。

- ふくだるま《紺色》-ふく（河豚）と「青海波」《幸が重なり、広がっていく》
- ふくだるま《水色》-角島と「流水」《自然体であるがままに》
- ふくだるま《緑色》-ちよるる（秋吉台）と「唐草」《富と共に発展し続ける》
- ふくだるま《赤色》-梅の花（防府天満宮）と「矢絰」《心と目標を射抜く》
- ふくだるま《金色》-白蛇と「七宝」《縁（円）がつながり、繁栄する》

パッケージの背面には、それぞれのモチーフや場所についての説明を記載。日本の伝統文化を感じられるデザインに加え、海外からのお客様にも興味を持っていただけるように、英語表記も取り入れています。

開発の背景

【1】なぜ“圧縮タオル”なのか

(有)溝上企画が運営する雑貨店ノイチは「驚きと癒し」をコンセプトに、「手にとった瞬間に驚く」ような商品を数々展開してきました。その代表が、Tシャツをステーキのような形に圧縮した「肉Tシャツ」で、多くのお客様に驚きと笑顔を生んできました。この商品を通じて培った経験と、生地 of 圧縮技術を持つメーカーとのコラボレーションから、「山口土産にも驚きを」と考え、「ふくギュッと」を誕生させました。



【2】なぜ今、“非食品の山口土産”なのか

山口県のお土産には、食品が数多くあります。一方で食品は、賞味期限とともに消費されてしまいます。そこで弊社が考えたのが、「山口への旅の記憶として残り、国内だけでなく海外からのお客様にも喜んでいただける土産」です。

使えるハンカチとして旅の後も残り続けること。そして、商品を手にしたときの「驚き」や「山口を思い出すきっかけ」も残ること。「ふくギュッと」は、そんな“旅の記憶として残る山口土産”を目指して開発しました。

雑貨店 NOICHI 山口オリジナル商品の系譜

雑貨店 NOICHI では、「地域性 × 作家性 × 物語性」を軸に、山口の魅力を“雑貨”という形で表現するオリジナル商品の開発を続けています。今回の「ふくギュッと」は、オリジナル商品の第5弾となります。

第1弾（2018年） サンドピクチャー《角島モデル》

ルイ・ヴィトンのディスプレイ制作にも携わったオーストリア人サンドピクチャー作家 クラウス・ベッシュ氏との国際コラボレーション。山口県の景勝地「角島」を背景に「動く砂絵」サンドピクチャーのオリジナル作品をリリースしました。

第2弾（2024年） チタンコーティンググラス《Atsuomi 龍モデル》

国際切絵トリエンナーレ 金賞受賞の周南市在住切絵作家・敦臣氏と、ナノレベルの薄さで分子を積層させるチタンコーティング職人とのコラボ。切絵の龍頭が浮き出る作品。

第3弾（2025年） 福ボールペン

非食品の山口県土産として、「フク（福）」をモチーフに制作したキラキラ輝くボールペンを製作。「手頃な価格」で、替え芯もあるので「長く使える」山口土産として展開。

第4弾（2026年 1月） 福猫だるま・福柴だるま

全国的人気キャラクター「コンコンブル」と、山口名産「ふぐ」、伝統おみくじ「つじうら」を融合した“地域×キャラクター×文化”を組み合わせた、山口ならではの縁起物土産として開発しました。

第5弾（2026年 8月） ふくギュッと

山口の「ふくだるま」に、山口の名所・名産、伝統的な縁起文様、そして圧縮ハンカチという“驚き”を組み合わせた新しい山口土産です。



商品の概要

- 商品名 ふくギュッと
「ふく」「角島」「ちよるる」「梅の花」「白蛇」 (全5色展開)
- 価格 各720円(税別)
- サイズ パッケージサイズ 縦15cm×横9cm×厚さ0.6cm
ハンカチ本体サイズ 圧縮時 直径6cm×厚さ0.5cm
使用時 縦20cm×横20cm
- 素材 綿100%(ハンカチ本体)
- 販売時期 2026年8月～
- 販売場所 雑貨店 NOICHI 徳山駅前本店 ☎0834-33-9842
雑貨店 NOICHI 山口井筒屋店 ☎083-902-1225
雑貨店 NOICHI ゆめタウン宇部店 ☎0836-52-7477

蔦屋書店 徳山駅前図書館店、おみやげ街道 徳山新幹線口店、
おみやげ街道 新山口店、おみやげ街道 しものせき店、
道の駅 ソレーネ周南、道の駅 仁保の郷、下松観光案内所、
笠戸島 ひらめきパーク、宇部空港 ANA FESTA 等
★現在山口県内で、取扱店舗を募集中です★

雑貨店 NOICHI 【ノイチ】について



雑貨店 NOICHI は、有限会社溝上企画（2002 年東京で設立）が運営する雑貨店で、代表の溝上重幸（みぞうえしげゆき）の U ターンに合わせて、2014 年に徳山駅前本店を開店しました。その後 2018 年に山口井筒屋店、2022 年にゆめタウン宇部店をオープンし、現在県内で 3 店舗が営業しています。

「驚きと癒し」をコンセプトに、約 5,000 種類の多種多様な雑貨を取扱中。オリジナルとんぼ玉アクセサリー【願魂】、アニマル雑貨、仏像フィギュア、印面が消えるハンコ、先住民族の工芸品等、県内では当店でしか出会えない雑貨やオリジナル商品を多数展開し、雑貨を通じた“体験型エンターテインメント”を提案しています。



徳山駅前本店



山口井筒屋店



ゆめタウン宇部店

有限会社溝上企画について

社名 有限会社溝上企画（ユウゲンガイシャ ミゾウエキカク）

代表 代表取締役 溝上重幸（ミゾウエ シゲユキ）

本社 〒745-0032 山口県周南市銀座 1 丁目 17 番地

創業 1999 年

設立 2002 年

事業 雑貨・アクセサリーの小売及び卸売販売

HP <https://noichi.info>

Instagram 雑貨店ノイチ【公式】@noichi_official

雑貨店ノイチ【溝上】@mizoue_noichi

本件に関するお問合せ

有限会社 溝上企画 担当：溝上重幸（ミゾウエ シゲユキ）

本社電話 0834-33-9842

本社 FAX 0834-33-9843

溝上携帯 090-9842-6518

E-mail shop@noichi.info



【什器にセットして展示販売しています】

取材・撮影・商品貸出のご相談も大歓迎です！
お問合せをいただけるのを、心からお待ちしています（溝上）

